

この企画書はジンとクロエ、うららからのメッセージ。
大好きなお父さん、ちかさん、ゆかさん、えりかさんへ

This plan is a message from Jin, Chloe and Urara.

To our favorite father, Chika, Yuka, Erika

明日がもっと、楽しみになるおはなし。

暖かく迎え入れてくれたこと
たくさんの時間を
私たちにシェアしてくれたこと
暖かくて、離れがたくて、
みんなのことが大好きになって
実家を出るときみたいな気持ちになったこと
感謝の気持ちでいっぱいです！
シェイシェイ！

It was a warm and fruitful experience at Kaheehonpo.
Thank you for creating such a wonderful time and
experience for us!



嘉兵衛本舗さんは、吉野郡大淀中町でお茶作りを始めて170年。

お茶畑は奈良吉野の山里にあり、吉野川上流にあたるこの地域では山間冷気の気候で地力ある赤土の土地がお茶を力強い味に育てるといいます。この土壌を活かし、昔ながらの製法を守り続けています。

昔からの製法のひとつ「露地栽培」は人工的なことはせず、太陽の下で天日干しをします。

天日干しはお日様が相手、ひとつぶの雨にも敏感に、赤ちゃんの世話をするように目が離せません。

そういった手間をかけた製法が他では出せない「まろやかさ」を生むのだそうです。

滞在中、私たちも「かへえさん」のお茶を飲ませていただき、その飲みやすさに驚きました。そして、それは作り手の顔が見えた体験でもありました。

お手伝いをさせてもらって、丁寧な手間と時間がこの優しい風味を生んでいるのだと実感したからです。

そして、もっとたくさんの人に「かへえさん」のお茶を飲んで欲しい！ 私たちはすっかり「かへえさん」のファンになりました。

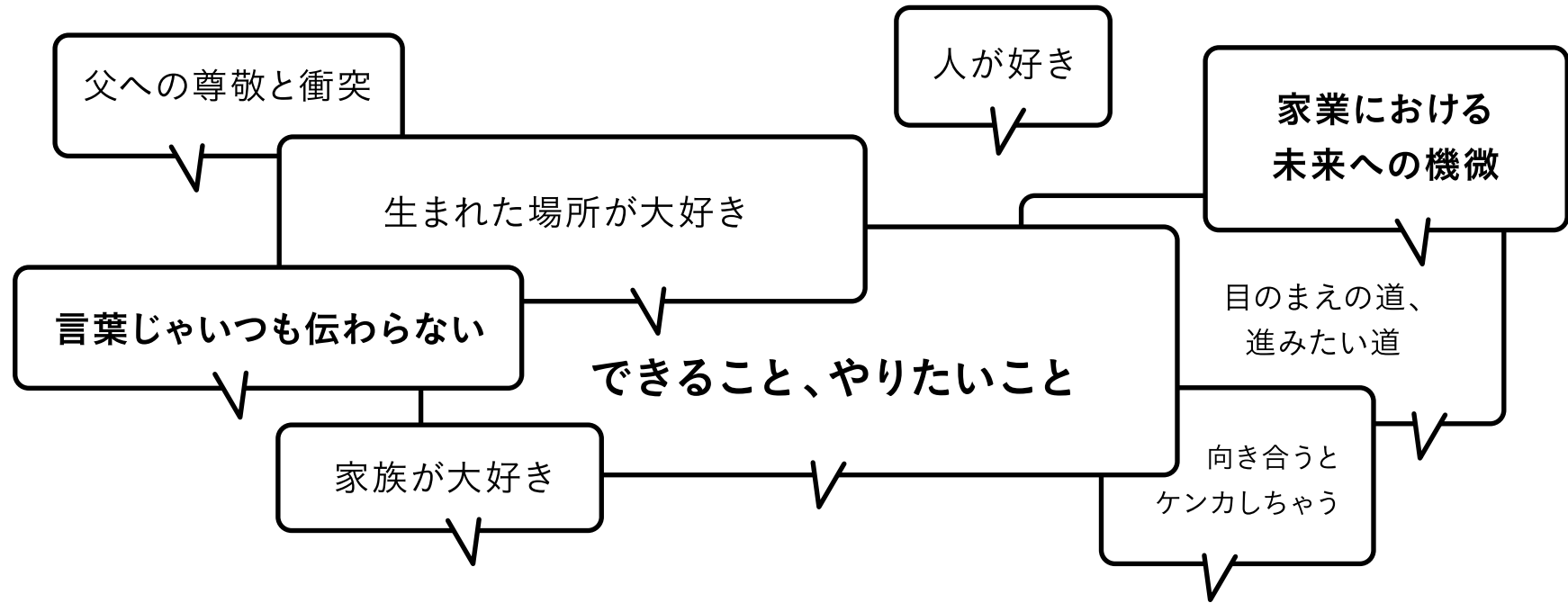
その「かへえさん」を大きくしたのが6代目。そして、その哲学を3人の娘が受け継ぎ、次の世代に残そうとしています。

働き手不足、高齢化が進む中で、子育て世代の女性3人で茶畑農園を切り盛りしていることは他に見ない個性だと感じました。

私たちから見ると、貴重で価値のある家業を尊敬するばかり。

でも……、営んでいる一家の内心は少しだけ複雑だと感じました。

Kaheehonpo has been making tea for over 170 years. Along with the perfect cultivation environment in Yoshino district of Nara Prefecture, they have preserved the plantation method from the past decades. While learning the process of Kaheehonpo-style tea production, we have experienced drying tea leaves under the hot sun and enjoyed various forms of tea, all of which tasted great. From there, we came to understand their philosophy and love for tea. Their perseverance with techniques of tea production has left us with a deep impression. We can't help but want to share the goodness of their tea to everyone!



思いはひとつなのに。なぜか合わさると複雑になってしまう、いつも



**変わることに残しておくことにためらわないで、
勇気を出して選択していこう。**

みんなで手を取り合って次へ歩き出そう！

We want to let Kaheehonpo know: Don't overthink. Let's get together and pluck up the courage to move forward!

[さいきんの消費・豊かさの感覚]

大量消費社会、成長社会が陰りを見せつつある今、物質の豊かさから「心の豊かさ」に。

売る人と買う人の関係はひとつの輪となって共に価値をつくっていく関係へ。

顔の見える相手、価値を理解してくれる相手に届ける。

膨大な利益を得ることではなく、細く長く続けていける継続可能な地域経済へ。



文化的発信、体験、共感。などの見えない価値を届ける

長く好きでいてもらえるファンを作る

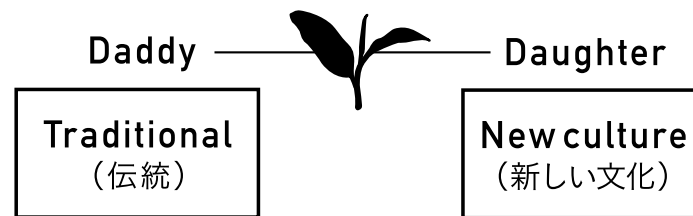
Current consumption trends. Choosing among choices.

The abundance of products and choices in our daily life today have begun to lead consumers to think twice about buying. Having consumers understand how a product is created and who is making them becomes important. Good sustainability for business is not just about profit.

By conveying tea knowledge and creating experiences and values of Kaheehonpo's tea culture, we are able to engage fans and grow their following.

「一心二葉」

2葉 → Daddy & Daughter



重ね継ぐ、ふたつの時代

こころをひとつにして、「あたらしい、しにせ」を作ろう。

Isshin Niyou (One bud, Two leaves)

Passing the baton to the next generation with single-hearted faith, creating a new style of a long-established tradition.

しきいが高そう、入りにくい
流行に流されないから少し時代遅れ

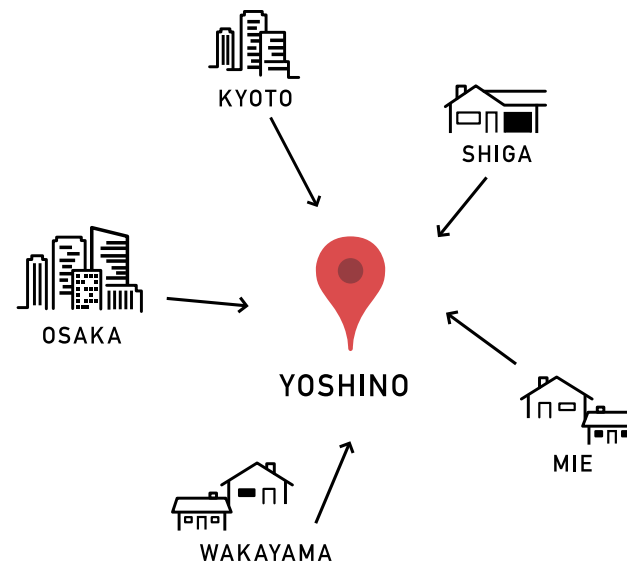


[あたらしい、しにせ]

- ☑ 文化的発信があって
- ☑ 居心地の良さがあって
- ☑ メンタルリセットできたり
- ☑ 好奇心を満たしてくれる

New style of long-established tradition
Enable cultural transmission
Create a cosy environment
Induce new understanding towards tea
Gratify one's curiosity

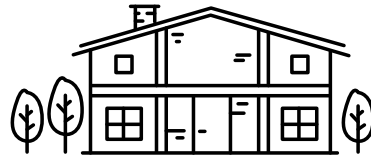
Accessible
via all types of transportation.



奈良県は5つの県に囲まれた内陸部。大淀町へは
どの県からも2時間以内で、遊びに来ることができて
ちょっとした遠出にちょうどいい距離。

つまり！ みんなが気軽に立ち寄ることができる場所

Creating a friendly and accessible space!



「お茶」と「人」のユートピア

近く、どこにもない空間を作る

「TTT-project」

The one and only Eutopia for "Tea" and "People"

Presenting Kaheehonpo's brand message and characteristics through a concept store

嘉兵衛本舗さんのブランドメッセージや感性をひとつの空間にまとめたブースやコンセプトショップをオープン



「TTT-project」

カフェを通して嘉兵衛本舗さんのお茶作りの背景やお茶からはじまる文化を発信する

Tea お茶する(飲む・食べる)

茶葉を使ったランチやカフェ(茶がゆ・お茶漬け・ラテ・ベイクなど)

Taste お茶を楽しむ(買う・フードペアリング)

商品販売のほか、お茶とスイーツ、ごはん、お酒、ハーブやフルーツなどの組み合わせを提案

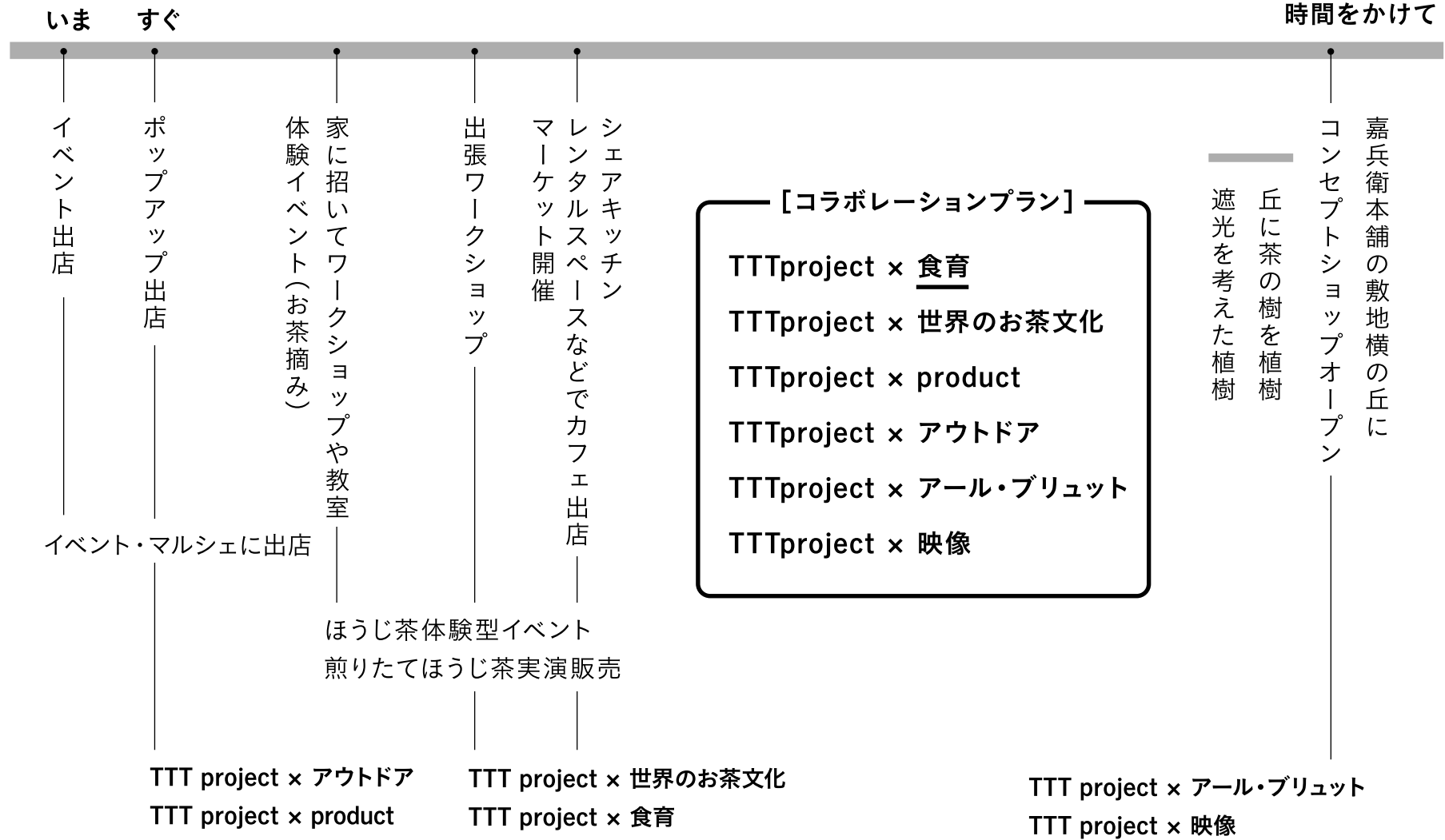
Trip お茶と出会う(イベント・ワークショップ・お茶摘み体験・教室)

お茶を通じたコミュニティ。

Drinking and eating tea / Appreciating tea in various ways, such as food pairing / Encountering tea through events and workshops

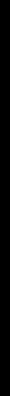
Suggested execution timeline

[リードタイム]



New Traditional

一心二葉 二代傳承



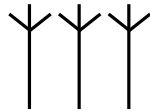
TTT Project

Tea Taste Trip

ttt
KAHEE HONPO
NARA.1838



KAHEE HONPO
NARA.1838



茶舗起源

T

三人一心

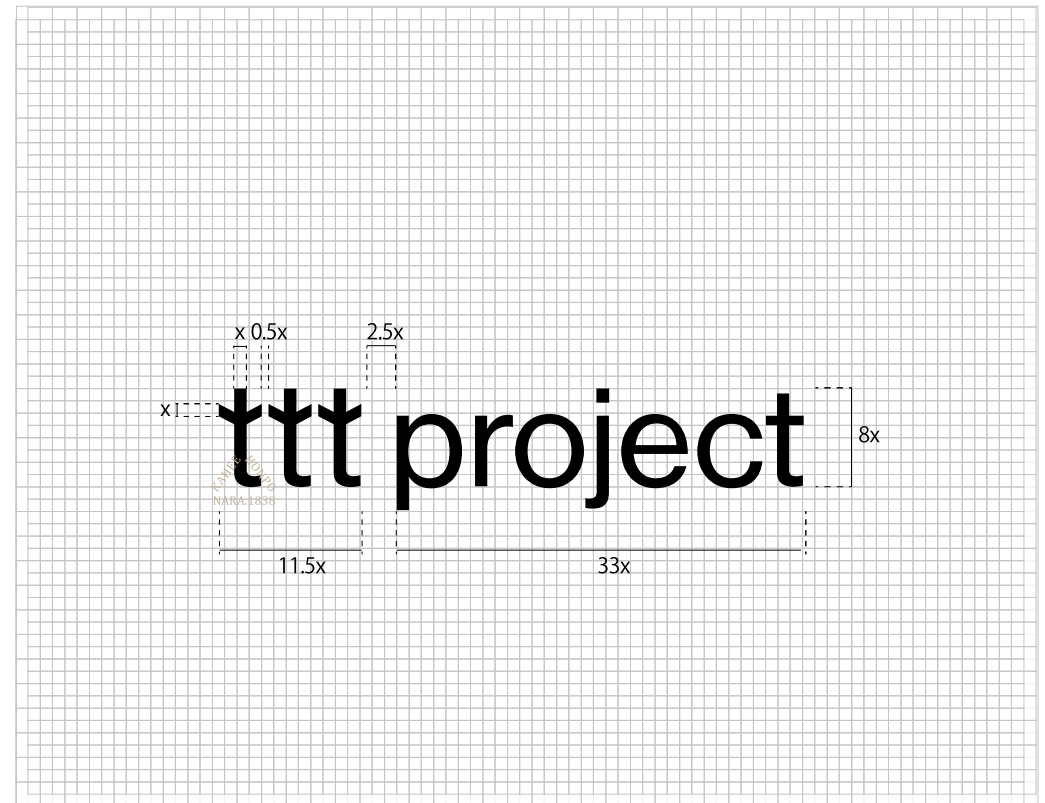
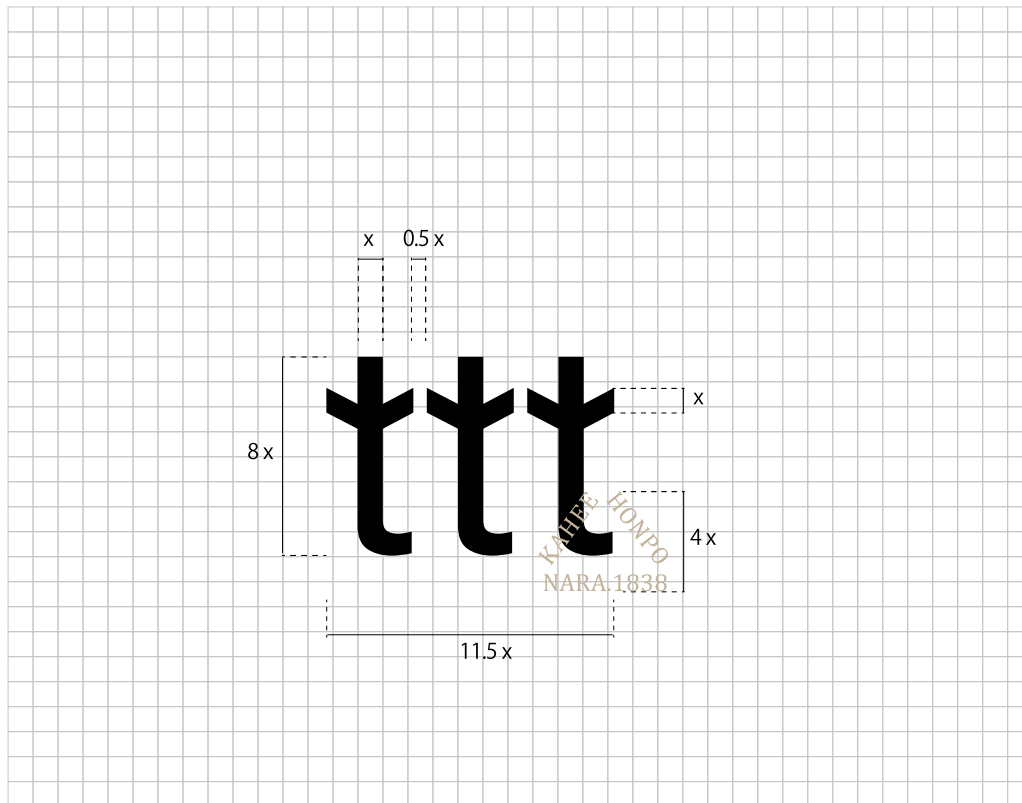
一心二葉

提案するロゴは、この3つのシンボルを合わせて考えました。

ロゴの右下のトライアングルは、嘉兵衛本舗を英語で表し、長い歴史を語るために奈良1838年と入れています。

This logo is derived from three concepts. The triangle mark shows the brand name and history.

Application

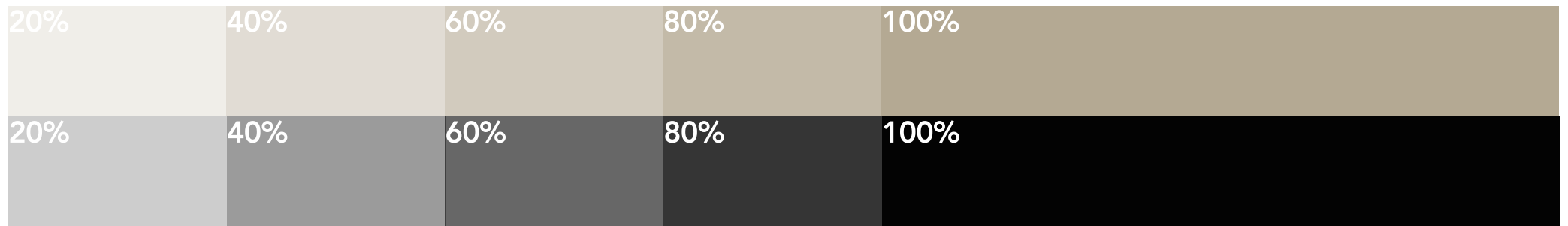


Primary Color Palette

茶的顏色
土地的顏色

PANTONE
454U

RGB _____ R:157 G:195 B:145
CMYK _____ C:40 M10 Y:40 K:0
HEX/HTML _____ #9DC391



100K

RGB _____ R:0 G:0 B:0
CMYK _____ C:0 M0 Y:0 K:100
HEX/HTML _____ #000000

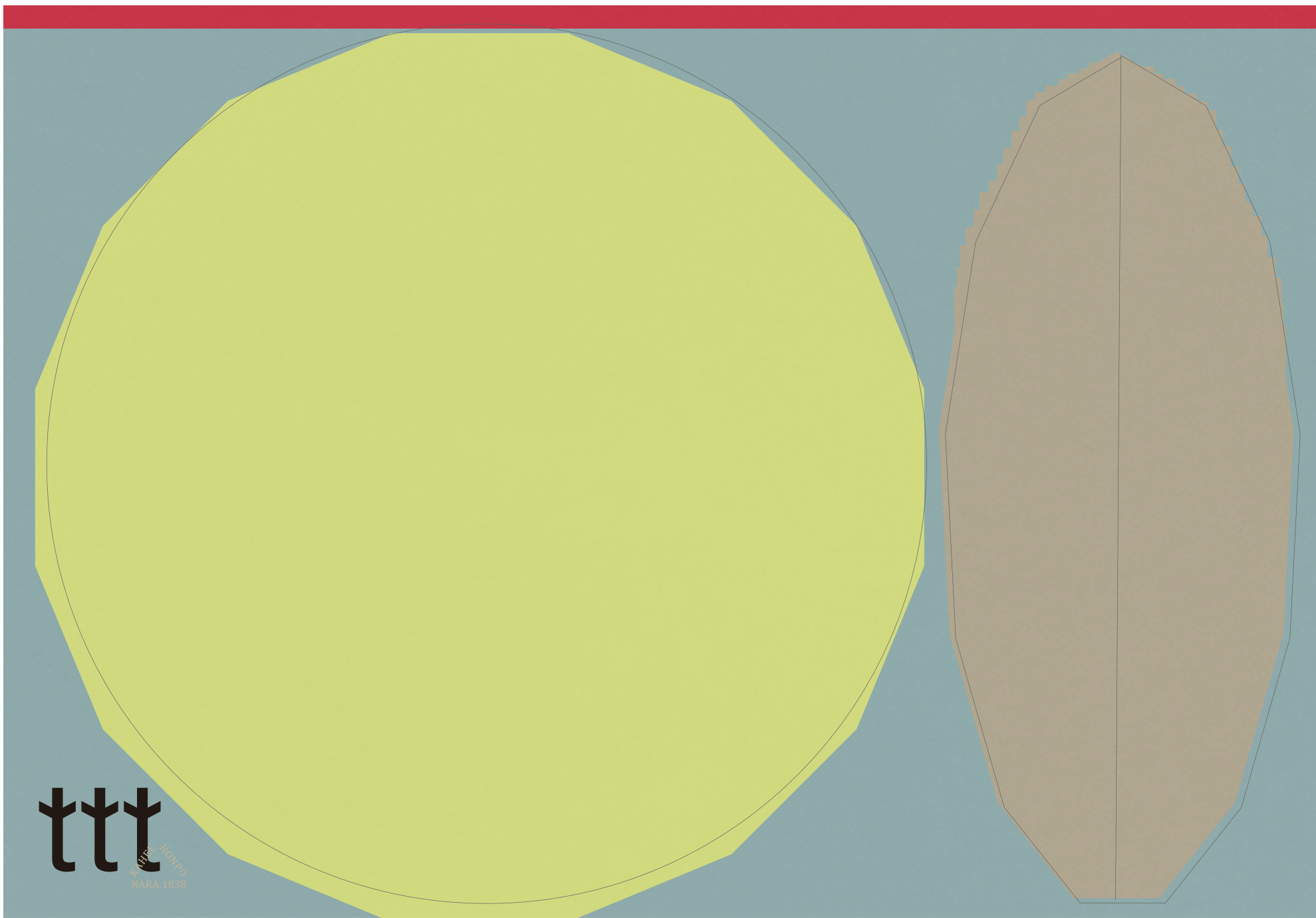
お茶と土をイメージし、滞在した嘉兵衛本舗さんのご自宅の壁の色から。

他社のお茶のイメージはグリーンが多いけど、嘉兵衛本舗さんの主力商品、番茶をイメージしました。

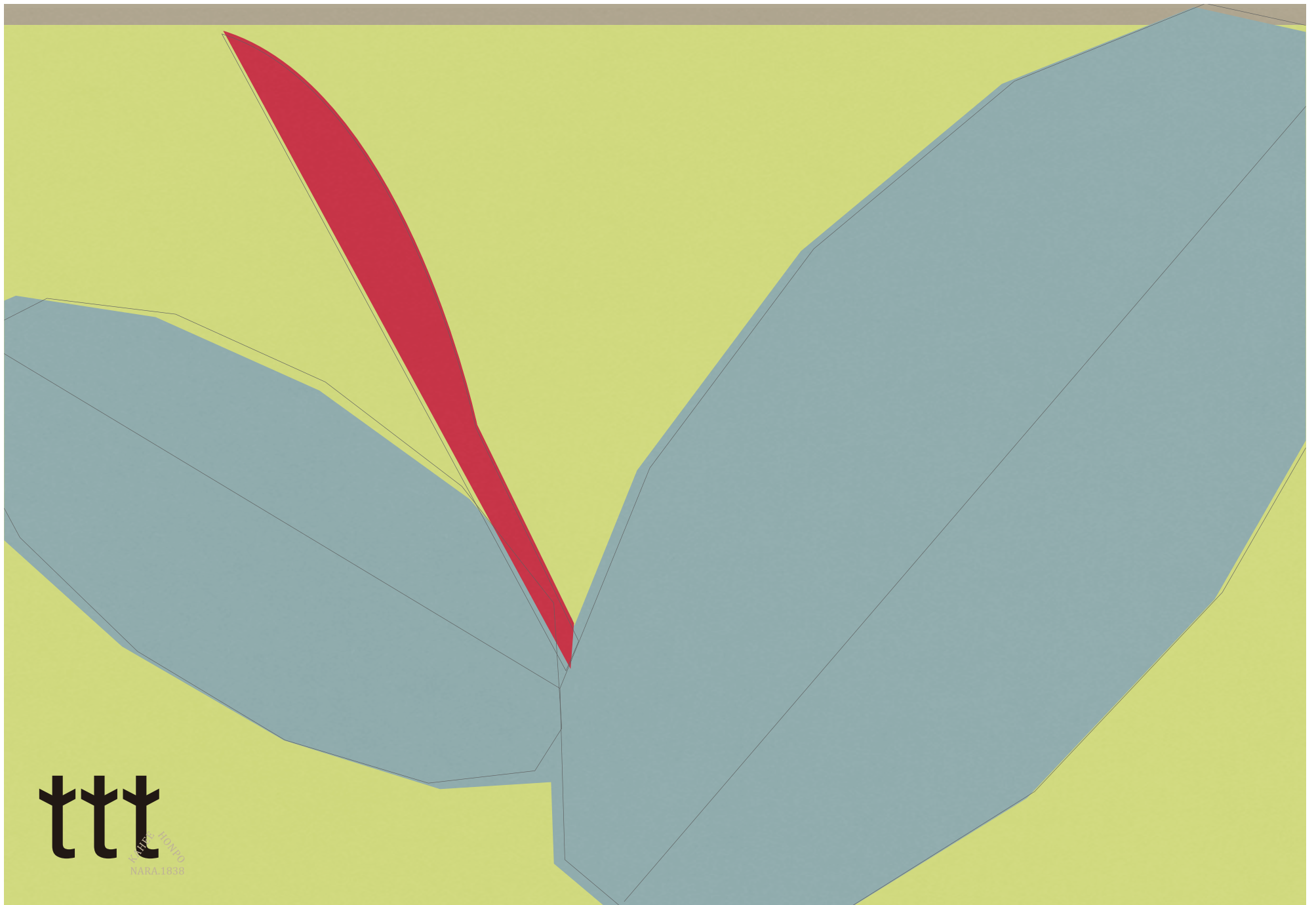
The choice of the colours is inspired by the interior design of Kaheehonpo family's house.

Many tea companies uses green in association with tea, however, this shade can bring out the image of Kaheehonpo's main product, "Bancha", better.

天日干し番茶



一心二葉



ttt
HONDO
NARA 1838

Shop bag



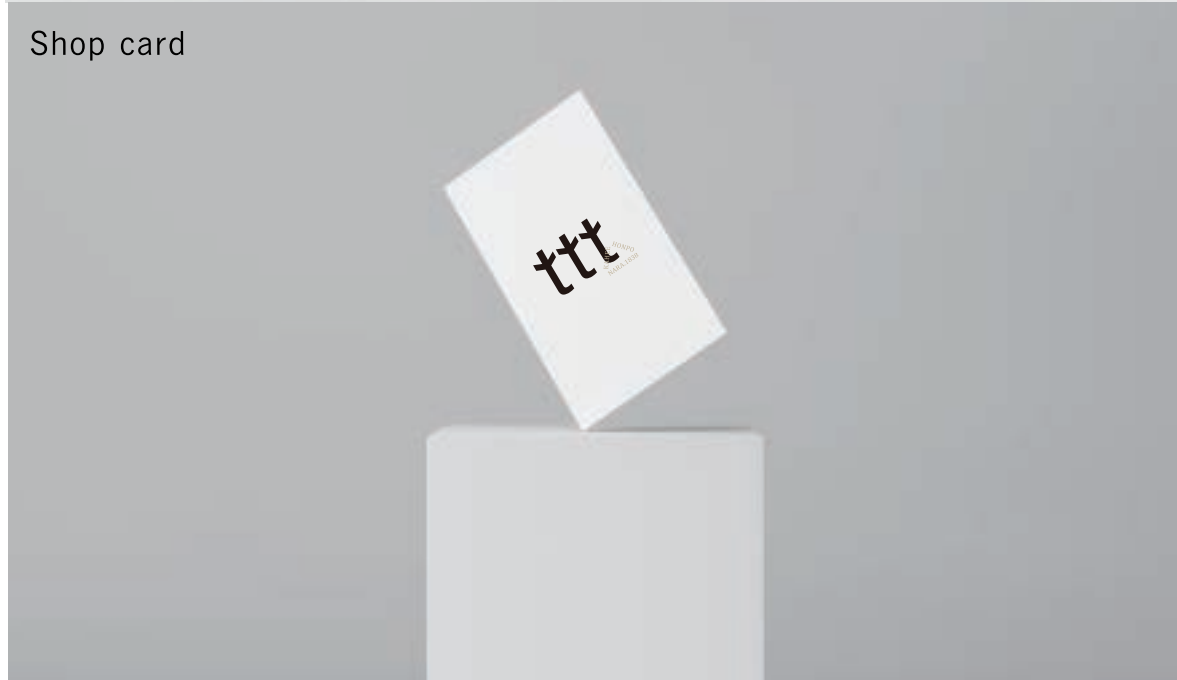
Cup



Takeout bottle

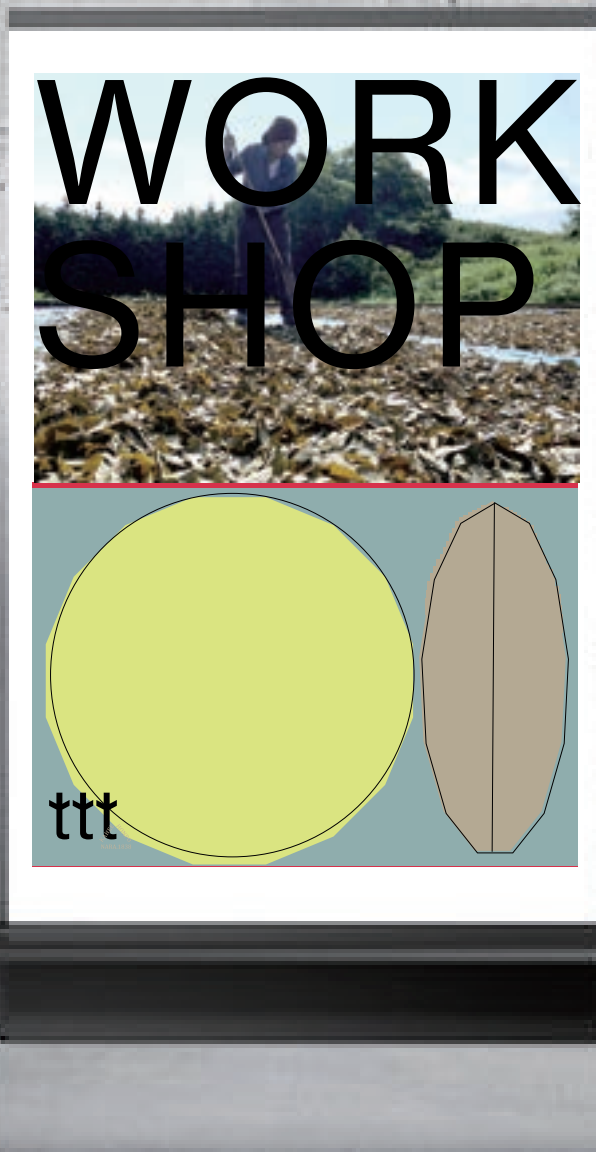


Shop card



Original bag





夢で終わらせないために大切なこと



経営計画を立てよう

明確な目標を持って、そのための予算や日数を決めて
必要なものをはっきりと理解する。



人に任せよう

お茶作りで誰にでもできそうな工程は、人の手を借りて時間を作る。

The important thing to keep the dream going...

Create a corporate plan. Identify the objectives and necessities.

Entrust parts of the tea production to others for better time usage on expanding the business.

次の世代、次の担い手へバトンを渡すためにできること

食育

お茶を通して日本の食文化を理解し、伝える。食べ物や作る人への感謝の気持ちを育てる。
食の知識・経験や日本の食文化などを「次世代に伝える」役割り。

自然栽培で茶葉を作る

次の世代へ、自然の土壌と環境を繋いでいくこと。
環境問題に関心の高い海外へ販路を広げる。

Next steps for the next generation:

Food education.

Drinking Japanese tea allows people to understand Japanese food culture. It can also grow their interest and gratitude towards the makers.

Organic cultivation.

Creating an organic environment for the next generation and opening up overseas market.

海外向けのお茶のパッケージ



お茶の名前の頭文字を入れて、各種展開します。三角形は3姉妹を表しています。
パッケージには、「自然栽培で作られた、太陽の恵みに満ちたお茶」と説明しています。